



海老名市スポーツ指導者協議会

海老名市スポーツ指導者協議会
会 長 佐藤拓也

当協議会は現在 17 名の会員で構成しています。

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づき、スポーツ活動の指導、育成、振興を通し会員相互の資質向上を図っています。「総会」、「事業協力」、「交流会」、「情報の共有」を行っており、平成12年度より当協議会から「海老名市スポーツ振興審議会」に1名が委員として参加し、会員とともに海老名市のスポーツ振興に寄与しています。今後もスポーツ活動の発展と共に、公認スポーツ指導者同士の資質向上及び交流に尽力していきたいと考えています。

沿革

- | | | |
|----------------|----------|--|
| 昭和 53 (1978) 年 | 2 月 14 日 | 神奈川スポーツ指導員会 海老名地区 結成。 |
| 昭和 53 (1978) 年 | 4 月 | 県央支部（海老名、大和、座間、綾瀬）結成。
有馬 稔氏が海老名地区代表に就任。 |
| 昭和 58 (1983) 年 | 4 月 | 朝倉 文子氏が海老名地区代表に就任。 |
| 昭和 63 (1988) 年 | 4 月 9 日 | 県央支部が 4 市に分割。海老名スポーツ指導員会となり、朝倉 文子氏が会長に就任。 |
| 平成 8 (1996) 年 | 4 月 13 日 | 海老名市スポーツ指導者協議会に名称変更。 |
| 平成 9 (1997) 年 | 5 月 | 神奈川県スポーツ指導者連絡協議会が（財）「神奈川県体育協会の生涯スポーツ委員会」内に位置づけられる。 |
| 平成 12 (2000) 年 | 4 月 1 日 | 朝倉 文子氏が海老名市スポーツ振興審議会 委員となり、副会長に就任。 |
| 平成 21 (2009) 年 | 8 月 10 日 | 朝倉 文子氏が海老名市民交流館施設検討委員会委員に就任。 |
| 平成 29 (2017) 年 | 7 月 1 日 | 石井 正雄氏が海老名市スポーツ振興審議会 委員に就任。 |
| 平成 30 (2018) 年 | 5 月 23 日 | 石井 正雄氏が当協議会の会長に就任。 |
| 令和 4 (2022) 年 | 5 月 12 日 | 佐藤 拓也氏が当協議会の会長に就任。 |
| 令和 4 (2022) 年 | 7 月 1 日 | 永井 文子氏が海老名市スポーツ振興審議会 委員に就任。 |
| 令和 7 (2022) 年 | 7 月 1 日 | 佐藤 拓也氏が海老名市スポーツ振興審議会 委員に就任。 |

令和 6・7 年度 役員

会 長	佐藤 拓也
副 会 長	永井 文子
監事(書記・会計)	石井 正雄
監 査	原 正

活動状況 総会 年 1 回（5 月） 役員会 年 3 回（3 月、4 月、5 月）

令和 6 年度は、市内の小学校児童を対象にスポーツに親しんでもらう為に「なぎなた教室」や「ソフトテニス教室」などのスポーツ教室を実施しました。また、親子で参加できる一般向けの「なぎなた教室」も実施しました。

令和 7 年度も県の補助事業として小学生を対象にスポーツ教室を多数企画、実施予定です。